

高等教育活性化シリーズ 369 (通算 700 回)

2018 年 4 月 27 日 (金)

社会人プログラムの拡充・進化——

職業リカレント教育の本格展開と実際

～ 二毛作への時代ニーズ／BP・履修証明の活用／事業の採算化 ～

- ※ 社会人の職業リカレント教育の推進施策／職業実践力育成 P・履修証明 P の設定状況と実績評価
- ※ 日本型雇用と「社会人の学び直し」／企業外での職業能力開発／専門実践教育訓練の現状と運用実態
- ※ [東北学院大] コミュニティ SW のスキルアップ P / プログラムの概要と運用 / 点検・評価と今後
- ※ [自治医科大] 就労継続支援型の看護師特定行為研修 / ICT 活用の教学展開 / 研修の実際・反応と今後
- ※ [東京電機大] 工学部第二部と新・社会人課程の教学運営 / 実践知重点科目群の実際

● 講師陣 ●

文部科学省 高等教育局 専門教育課

阿部 重樹 氏 / 東北学院大学 学長室長・地域共生推進機構長

小杉 礼子 氏 / (独) 労働政策研究・研修機構 特任フェロー 労働政策審議会 人材開発分科会 分科会長

村上 礼子 氏 / 自治医科大学 看護学部 教授 看護師特定行為研修センター 研修責任者

佐藤 太一 氏 / 東京電機大学 工学部・工学部第二部長

2018 年 4 月 27 日 (金) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

地域科学研究会
高等教育情報センター

日時: 2018 年 4 月 27 日 (金) 10:00~16:50
 会場: 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・神保町)
 千代田紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362
 アクセス: 東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より
 徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷
 駅」麹町口より徒歩 10 分

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、
FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 口座名 <(株) 地域科学研究会 >

※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
代えさせていただきます。

※ 受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となり
ますので、必ずご確認ください。

参加費: A. ご一名 (資料代込) 41,000 円 (税込)
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付)
 42,000 円 (送料、税込)
 C. 高等教育同人 (☆) 20,000 円 (税込)

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0082
 E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 HP: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

- ※ メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、
開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。
- ※ なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、
特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。
- ※ 参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪い
ときには代理の方がご出席ください。
- ☆ 高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認
願います。

キリトリ線 (※ 参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 369

職業リカレント教育の本格展開と実際

(□ に ✓ 印を) □ 当日参加 □ メディア参加
 支払方法 □ 郵便振替 □ 当日払い □ 銀行振込
 必要書類 □ 請求書 □ 見積書 □ 領収書

勤務先 _____

所在地 〒 _____

(書類宛名) _____

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____ FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※ この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00) 11:00	<p>□ 社会人の職業能力向上に向けた教育プログラムの推進施策(仮)</p> <p style="text-align: right;">文部科学省</p> <p style="text-align: center;">(講義項目は後日、KKJ HPに掲載)</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
11:10) 12:20	<p>□ [東北学院大] コミュニティソーシャルワーカー(CSW)スキルアッププログラム ~ 大学という資源活用による地域課題解決への寄与事例として ~</p> <p style="text-align: right;">東北学院大学 阿部 重樹</p> <p>1. CSWスキルアッププログラムはどのように生まれたか</p> <p>(1) 開発の経緯</p> <p>(2) 取り組みの背景的要因~BPプログラム(履修証明)への申請</p> <p>(3) プログラム構想のもつねらい</p> <p>2. CSWスキルアッププログラムの実際</p> <p>(1) 概要~応募資格・募集人員・履修期間・講義スケジュール</p> <p>(2) 講義概要~5つのカリキュラム・ポリシー、カリキュラム など</p> <p>(3) 運用とフォローアップ体制</p> <p>3. CSWスキルアッププログラムの課題と展望</p> <p>(1) 「CSW育成プログラム」の点検・評価 (2) 開講2年を経て見えてきた課題</p> <p>(3) 今後の展望</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
13:20) 14:10	<p>□ 日本型雇用と「社会人の学び」 ~ 企業外での職業能力開発と専門実践教育訓練 ~</p> <p style="text-align: right;">労働政策研究・研修機構 小杉 礼子</p> <p>1. 日本型雇用と職業能力開発</p> <p>(1) 日本型雇用慣行の下での「社会人の学び」の課題</p> <p>(2) 大企業における雇用管理の変化 (3) 若年非正規雇用問題と職業能力開発</p> <p>2. 企業外での職業能力開発</p> <p>(1) 企業外での職業能力開発の規模 (2) 大学等での従業員の受講に対する企業の対応</p> <p>3. 専門実践教育訓練の現状</p> <p>(1) 制度の概要と制定の背景 (2) 運用の実態</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
14:20) 15:30	<p>□ [自治医科大] 就労継続支援型の看護師特定行為研修の運営と実際 ~ チーム医療のキーパーソンとなる中堅看護師のキャリア支援 ~</p> <p style="text-align: right;">自治医科大学 村上 礼子</p> <p>1. へき地を含む地域で働く看護師の現状</p> <p>(1) 大学の理念・使命との関係 (2) へき地で働く看護師の困難感</p> <p>(3) へき地等地域で働く中堅看護師の現任教員の現状と課題</p> <p>2. ICTを活用した特定行為研修の構築と方法</p> <p>(1) わが国における特定行為研修制度の創設 (2) ICTを活用した研修構築の経緯</p> <p>(3) ICTを活用した学習支援方法とフォロー</p> <p>3. ICTを活用した研修の実際とBPへの申請</p> <p>(1) 研修受講者の概要 (2) 研修の実際と受講者の反応</p> <p>(3) BPへの申請と今後の展望</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:40) 16:50	<p>□ [東京電機大] 工学部第二部及び社会人課程(新設)の教学運営と実際 ~ 3学科の社会人状況/3ユニット・実践知重点科目群 ~</p> <p style="text-align: right;">東京電機大学 佐藤 太一</p> <p>1. 社会人課程(実践知重点課程)設置の経緯</p> <p>(1) 東京電機大学と工学部第二部の概要 (2) 企業からの要望調査</p> <p>(3) アンケート調査 (4) 工学部第二部への想定入学経路と社会人受け入れ</p> <p>2. 実践知重点科目設計の考え方</p> <p>(1) 「ものづくり」を基本に考えた科目設計 (2) 技術分野横断型の科目設計</p> <p>(3) 応用と基礎の循環的な学び</p> <p>3. 履修証明プログラム化とBP化</p> <p>(1) 学生主体を基本とした履修証明プログラム化 (2) 特定技術分野を学修するモジュール化</p> <p>(3) BP化(H31)に向けて</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>